

# 県内経済とくらしむき

## 長崎県県民生活環境部統計課

### 〔1〕おもな動き

【推計人口】 …… 6月

令和6年6月1日の推計人口 1,255,079人  
世帯数 559,121世帯

参考：R2.10.1 現在国勢調査総人口：1,312,317人、  
世帯数：558,230世帯

#### 1 推計人口

令和6年6月1日現在の推計人口は、1,255,079人で、前月(1,255,804)に比べ725人の減少となった。

市部では、大村市(43)、諫早市(24)の2市で増加し、長崎市(259)、佐世保市(153)などの11市で減少した。

郡部では、波佐見町(8)、佐々町(7)の2町で増加し、川棚町(27)、長与町(15)などの6町で減少した。

自然動態は、出生数619人、死亡数1,613人で994人の減少、社会動態は、転入者数3,168人(県内転入を含む)、転出者2,899人(県内転出を含む)で、269人の増加となった。

#### 2 世帯数

令和6年6月1日現在の世帯数は、559,121世帯で前月(558,830)に比べ291世帯の増加となった。

#### (注)

・異動人口推計 = R2 国勢調査確定数 + 住民基本台帳(転入、転出、出生、死亡)

【賃金・労働時間・雇用(30人以上)】… 4月

1人当たり現金給与総額 265,255円  
対前月比 0.4%減少  
対前年同月比 1.6%増加

#### 1 賃金

4月の常用労働者1人当たりの賃金をみると、現金給与総額は265,255円で、前月に比べ0.4%減少し、前年同月に比べ1.6%増加した。

現金給与総額を定期給与(きまって支給する給与)と特別給与(特別に支払われた給与)に分けると、定期給与は256,622円で、前月に比べ0.6%増加し、前年同月に比べ5.0%増加した。

特別給与額は8,633円で、前年同月に比べ、8,125円減少した。

#### 2 労働時間

4月の常用労働者1人当たりの労働時間をみると、総実労働時間は149.7時間で、前月に比べ3.3%増加し、前年同月に比べ0.9%増加した。

総実労働時間を所定内と所定外に分けると、所定内労働時間は138.6時間で前月に比べ3.4%増加し、前年同月と比べ、1.2%増加した。

所定外労働時間数は11.1時間で、前月に比べ2.8%増加し、前年同月に比べ1.7%減少した。

#### 3 雇用

4月の常用労働者数は221,831人で、前月に比べ、1.3%増加し、前年同月に比べ2.1%増加した。

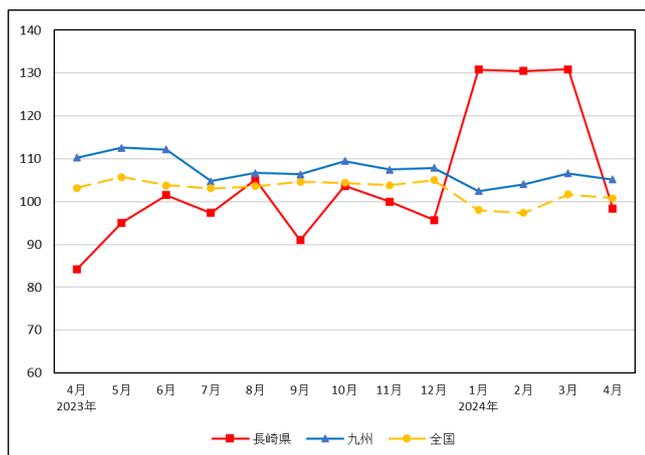
【鉱工業生産指数】…………… 4月

令和6年4月の鉱工業生産指数

(2020年=100)

区分	季節調整指数	前月比 (%)	原指数	前年同月比 (%)
九州	105.2	1.3	102.5	2.3
全国	100.8	0.9	100.7	1.8

鉱工業生産指数の推移【季節調整指数】



2024年4月の鉱工業生産指数は、季節調整指数が98.4で対前月比は24.8%の低下、原指数は92.5で対前年同月比は14.5%の上昇となった。

業種別にみると、情報通信機械工業、鉱業、鉄鋼業など5業種が上昇し、金属製品工業、はん用・生産用機械工業、電子部品・デバイス工業など8業種が低下した。

主な上昇業種

業種	前月比 (%)	上昇に寄与した主な品目
情報通信機械工業	59.3	-
鉱業	26.6	-
鉄鋼業	10.4	-

主な低下業種

業種	前月比 (%)	低下に寄与した主な品目
金属製品工業	48.0	-
はん用・生産用機械工業	34.6	ボイラー
電子部品・デバイス工業	34.6	半導体集積回路

上昇業種、低下業種は全業種13業種から選定している。寄与した品目については、主要業種7業種のみ掲載している。

(注)前月比は季節調整指数の対前月増減率のことである。

【長崎市消費者物価指数】…………… 5月

総合指数(R2=100)

108.1

対前月比

0.5%上昇

対前年同月比

2.9%上昇

長崎市の消費者物価総合指数は、2020年(令和2年)を100として、108.1で前月比0.5%の上昇であった。

主な上昇要因は「光熱・水道」が3.5%の上昇、「家具・家事用品」が6.0%の上昇であり、主な下落要因は「食料」が0.4%の下落、「交通・通信」が0.1%の下落であった。

前年同月比は、1月は2.3%上昇、2月は3.4%上昇、3月は3.0%上昇、4月は2.9%の上昇と推移した後、5月は2.9%の上昇であった。

また、生鮮食品を除く総合指数は107.5で前月は0.7%の上昇であり、前年同月比は2.8%の上昇であった。

(前月との比較)

上昇した費目

家具・家事用品	6.0 %
光熱・水道	3.5 %
教養娯楽	1.0 %
住居	0.3 %
保健医療	0.1 %
教育	0.1 %

同水準の費目

被服及び履物	±0.0 %
--------	--------

下落した費目

食料	0.4 %
諸雑費	0.2 %
交通・通信	0.1 %

【家計(長崎市・勤労者世帯)】…………… 5月

消費支出(一世帯当たり)

256,100円

前月比

119,621円減少(31.8%)

令和6年5月の長崎市・勤労者世帯(農林漁家世帯を含む)の消費支出は256,100円で、前月比31.8%の減少、前年同月比は20.0%の減少であった。

平均消費性向(可処分所得に占める消費支出の割合)は66.0%であった。

(注)「長崎市の勤労者世帯の家計の平均」と考えず、参考値として利用ください。